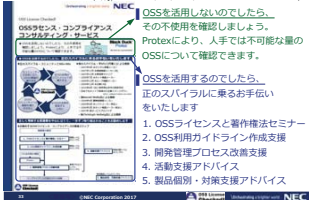




企業ソフト開発者が著作権侵害をしないために、どうすればよいのか？

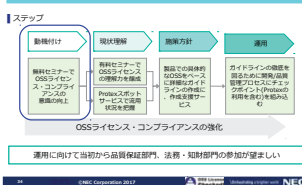
■お手元、こんなリーフレットがあるかと思いますが、  
<http://jpn.nec.com/oss/OSSLicenseCheckediesNet.pdf>



無料セミナー「しくじり開発者のために、これからどう動くか？」

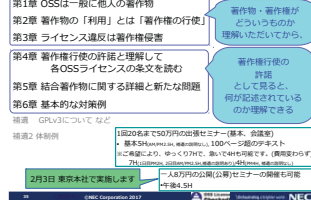
購入まで検討いただけるキーマン向けに無料研修セミナーを実施しています

※テキストは画面のみで対応となります。



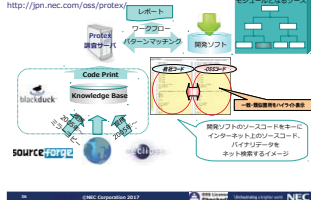
有償の「OSSライセンスと著作権法」セミナー(5H)の構成

■順序立てて、キチンとお話ししようとする。5時間ほど預かりますが是非聞いてほしい



※注: 「OSSを利用していないこと」を確認するなら、Protex

人手では不可能な量のOSSについて確認できます。



※注: Protexなどツールで違反を判定できるわけではありません

違反の候補になり得る、OSSソースコードに似たコードを検出

検出されたコードが違反か否かは人手で確認する必要があります

●検出されたコードは、著作権があると考えられるコードか？

●誰がコーディングしても同じになるコードに著作権性があると言えない

●コード変換テーブル

・エラーコード一覧のdefineのヘッダファイル

・インタフェース仕様ではないヘッダファイル

・ハードウェアに依存したソース

・既に著作権者も不明な、誰でも知っているロジックのコード、など

●全く同じでも一切参照せず独自にコーディングしたものでないか？

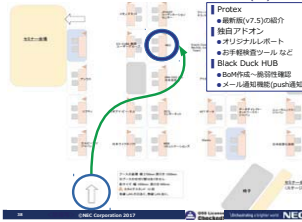
●GPLのOSSとBSDのOSSなど複数のOSSに一致した場合、

まず、どれを適用したと考えるのが妥当か？

●等々

ツール結果の解析方法を支援できれば、宝の持ち腐れ

そういう解析支援可能な要員が、明日、Protex展示(3F)します



Orchestrating a brighter world

NEC